

読み聞かせ 最終回 2.26

すべての先生がすべての学年で行う読み聞かせ企画。最終回が行われ、先生方は自ら選んだ本を熱心に読んでいました。なり切ったセリフ、プリントや画像を使う等それぞれが個性的な表現で興味関心を高めていました。生徒達はとても楽しみにしていて、先生を見る目も輝いている時間でした。

今年度の図書館の貸し出し本は全校で241冊。最も借りた生徒は107冊でした。蔵書点検を終え、新しい本を加え、蔵書点検も終わりました。新年度も読書や読み聞かせの機会を大事にしたいです。



緊張の新役員 第3回 生徒総会 3.1



新役員となって最初の生徒総会がありました。1年生も加わった役員が、初めて生徒総会の全体進行と発表・質疑応答をすすめてくれました。写真からわかるように、全員が発言し、委員長が答弁することで内容を深めることができていました。出された発言はほとんどが入意見で、当事者意識をもって臨んでいました。全体を進行する、会を開催するという大変さを仲間と協力してやり終え、一回り成長したように感じました。

新年度に向けて 日課検討のために試行期間を設けました 3.4~3.8

来年度の学校運営を先生方で検討している中で、朝の活動（ドリル・読書・集会）をなくし、その時間を繰り上げ、授業後に毎日若鮎タイム（相談・スポーツ・梅花ハンガーPROJECT・読書等）を組み入れる日課として試行期間を設けて生活してみました。給食のこと、清掃のこと、着替えのこと等課題も見えてきました。新規或いは改善を提案された時、実践から見えてくることが多くあることにあらためて気付きました。試行やりハーサルを積極的に導入することを大切にしていきたいです。

もうすぐ出発グアム研修 事前学習会・慰霊・事前説明会 3.6~3.7



村主催事業である中学生グアム研修旅行の出発日が近づいてきました。平和学習の事前講演ということで歴史に詳しいKさんから戦争のこと、平岡ダム建設に関わる外国人捕虜のこと、研修旅行の始まりなど分かりやすくお話



してくださいました。飛行機についての知識も豊富なKさんから飛行中の見どころなどもお聞きし、興味関心もてました。校庭南の鎮魂碑についても教えていただき、翌日全員で慰霊し、出発の決意ができました。



夜には親子での事前説明会があり、持ち物や行程、注意事項など確認することができました。

今日はグアム研修にかかわったお話を聞きました。話してくれた内容は多かったですけど、色々な歴史があったんだなと思いました。それもふまえて行きたいです。



ハンガーPROJECT

今年度最後の全校製作会 3.8

3年生の卒業が迫り、思いと実践を引き継ぐために1, 2年生が全校ハンガー製作会を企画しました。生徒及び職員が木工室に一同に集まり、分担された作業に1時間ほど取り組みました。どの顔からも真剣な表情が見られ、完成品も予定以上に仕上げることができました。しっかり引き継ぎましたし、3年生から「自分達の思いを引き継いでくれて嬉しい」「卒業してもハンガー作りに参加したい」という言葉が聞けました。

ハンガー作りがありました。全校で心を1つにして時間いっぱい集中して取り組むことができました。3年生の思いを大切に、これからも作って行きたいです。



盛り上がりました 全校球技大会 3.11

今年も体育で学んだバスケットボールのルールを使用して、全校体育での球技大会を行いました。先生チームも含め4チームの総当たり戦でゲームをし、勝敗数により順位決定しました。

ディフェンス側はパスカット以外ドリブル中やボール保持中はボールを奪うことができず、コートの中でプレー制限区域を分け、シュートがたくさん見られるようなルールが工夫されていました。学年差や男女差に関係なく、ゲーム楽しむことができました。体育係中心に運営し、その運営力と周りの協力で頼もしさを感じました。



感謝の気持ちを込めて 3年生を送る会 3.11

今年で11回目をむかえるどんぐり向方中学校との合同百人一首大会

球技大会と3年生を送る会がありました。本当にどちらも緊張しました。球技大会のバスケットボールでは、体育の授業でやったことを活かしたり、チームの人と協力してできました。3年生を送る会では、しっかりと感謝を伝えられたし、楽しんでもらえてうれしかったです。



卒業を前に 3年生 性教育講演会 3.12

卒業を控えた3年生対象に、性教育講演会を実施しました。今回は飯田女子短期大学看護学科の先生から「思春期における心と身体の健康」について発達の特徴や心情面について細かく教えていただきました。



男子は性的接触（相手に触れたいという欲求）を望むようになり、女子は性的接近（接触ではない近くにいる存在でいてほしいという欲求）を望むという傾向を知り、自分と異性の感じ方・考え方の違いをきちんと理解して交際すべきとわかりました。高校生になる5名は真剣にお話を受け止めていました。

短かった3学期 三学期終業式 3.13

～学校長の話より～ 抜粋桜の花が咲きました。これは3年生が高校受験をした頃、「サクラさく」いわゆる合格を祈って校庭の桜の枝を拝借して校長室の花瓶に挿しておいたものです。このように3年生全員が第一希望の高校に合格しました。大変嬉しいことです。今日は3学期の終業式、1年のまとめの日を迎えました。3学期の行事や活動を少し振り返ります。



1月はどんぐり向方学園の皆さんとの合同百人一首大会で、学習の成果を發揮しながら交流を深めることができました。仲間の違った一面を発見する機会にもなりました。また、中国からの訪日団と交流をしましたが、お互いの母国語では通じなくても『英語でコミュニケーションがとれたので、英語を学ぶ意味が分かりました』という生徒がいて、これもいい機会だったと思いました。1,2年生は19日からグアムへ研修旅行に出発します。平和と学習と共に英会話の実力をつけて無事帰って来てください。

1年生は職場見学に行きました。来年は職場体験です。自分の将来の進路について考える大事な機会となります。そしてこのような経験を積んだ3年生が、高校進学に向けて受験をしました。何回も面接と言う受験勉強を繰り返し、当日を迎えました。その高校で「何を頑張りたいのか」「将来はどんな仕事をしたいのか」語ってくれたことを実現するよう努力を期待しています。

そして何と言っても3学期は大きなイベントである梅花PROJECTの実践がありました。走の活動でも食

の活動でも皆さんが積極的に取り組み、天龍を盛り上げることを目標に“ひとりひとりが”そして“みんな
で力を合わせて”活動する姿に感動しました。6人のランナーは歯を食いしばってタスキを繋ぎ、応援者は
精一杯の声で背中を押していました。また、参加した全てのチームへも惜しみない声援を送っていた姿も嬉
しかったです。

一方、販売活動のテント前では、『去年は売り切れで買えなかったから、今年は早く来たんですよ』と
か『来年もまた来ます』言う声を聞いて、皆さんのおもてなしは大きな意味をもっているなあとあらためて
感じました。

2年生中心に企画運営した生徒総会、球技大会そして3年生を送る会やハンガー製作会も1年生の協力も
あって、それぞれ素晴らしい会となりました。譲り葉のごとく、3年生も安心してバトンタッチして卒業
できることでしょう。

今年度の1年で、皆さんはどんなことがプラスワンできましたか。なか
なか変化している自分に気づかないかもしれませんが、今日渡された通知
表全体をしっかりと見て、再度1年間を振り返り、新年度の目標を立てまし
ょう。明日は全員で最高の卒業式にして3年生の門出をお祝いしましょう。



感動・感涙 卒業式 3.14

～学校長式辞より～ 抜粋

平成三十年度、平成最後の天龍中学校卒業生として巣立つ五名の皆さん、ご卒業おめでとうございます。
私は皆さんの卒業にあたり、三つお願いします。

一つ目です。物事はどういう立場で見るかによって、見え方がまったく違ってきますが、常に相手のこ
とを考える態度や姿勢が自らの更なる向上と成長をもたらしてくれます。普段から「校長先生、何か手伝い
ましょうか」と声をかけてくれる皆さんですから、思いやり、当事者意識、おもてなし、これらの心に磨き
をかけて行ってほしいと願います。

二つ目です。昨年度、皆さんに「何か一つでも身に付けよう・成果をあげよう」とプラスワンというキー
ワードを投げかけをしました。皆さんが発案して、今その思いと取り組みが実を結びつつある活動がハンガ
ーPROJECTです。まさしく本校そして天龍村にプラスワンしてくれました。この実績をもとにこれからの天
龍村そして社会を担う皆さんの「計画的で具体的、そして発展的な提案力」を大いに期待しております。

三つ目です。昨年ハンガーを届けた吉田沙保里選手は「試練は生きていく限り何度も訪れるので、一段一
段クリアしながら試練と友達になって楽しむことができれば、きっと大きく成長できている自分に気づくは
ずです」と言っています。高校受験に向けた面接練習を思い出して下さい。厳しい状況の中を、それぞれが
進路実現に向けて試練を乗り越える努力をしました。これからの生きていくなかで自分の夢や目標を叶えよ
うとすると色々な困難に出会うと思いますが、工夫しながら一步一步粘り強く乗り越え成長を実感ながら人
生を切り拓いて行って下さい。

【家庭科調理実習】



【美術科線織面】



【家庭科箸袋】



【整然と置かれた下足箱】

